

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【公開番号】特開 2016-111639 (P2016-111639A)

【公開日】平成 28 年 6 月 20 日 (2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報 2016-037

【出願番号】特願 2014-249653 (P2014-249653)

【国際特許分類】

H 0 4 W 52/24 (2009.01)

H 0 4 W 88/08 (2009.01)

H 0 4 W 24/06 (2009.01)

H 0 4 L 29/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 52/24

H 0 4 W 88/08

H 0 4 W 24/06

H 0 4 L 13/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 3 日 (2017.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

他の無線通信端末との間で無線通信を行う無線通信機器であって、  
当該他の無線通信端末に向けて無線フレームを送信する送信部と、  
当該他の無線通信端末からの無線フレームを受信する受信部と、  
送信強度または送信レートを変更した複数の無線フレームを生成するフレーム生成部と

、  
自己から当該他の無線通信端末に向けて送信する前記複数の無線フレームに対して、当該他の無線通信端末からの応答結果を格納するための応答情報管理テーブルと、

前記応答結果に基づいて、当該他の無線通信端末に無線フレームを送信するための電波強度範囲を算出する電波強度制御部と  
を備える無線通信機器。

【請求項 2】

無線通信端末との間で無線通信を行う無線アクセスポイントであって、  
無線通信端末に向けて無線フレームを送信する送信部と、  
無線通信端末からの無線フレームを受信する受信部と、  
送信強度または送信レートを変更した複数の無線フレームを生成するフレーム生成部と

、  
自己から無線通信端末に向けて送信する前記複数の無線フレームに対して、当該無線通信端末から受信した応答結果を格納するための応答情報管理テーブルと、

前記応答結果に基づいて、当該無線通信端末に無線フレームを送信するための電波強度範囲を算出する電波強度制御部と  
を備える無線アクセスポイント。

【請求項 3】

前記フレームは N U L L フレームである請求項 2 記載の無線アクセスポイント。

【請求項 4】

前記各無線通信端末に向けて送信する複数のフレームは、  
前記アクセスポイントに任意の無線通信端末が新たに接続された場合、  
前記アクセスポイントに接続中の任意の無線通信端末との接続が切断された場合、  
または所定の時間が経過した場合、  
のいずれかの場合に送信する

請求項 2 または 3 記載の無線アクセスポイント。

【請求項 5】

無線通信端末と無線アクセスポイントを含む無線通信システムであって、  
無線アクセスポイントは、  
無線通信端末に向けて無線フレームを送信する送信部と、  
無線通信端末からの無線フレームを受信する受信部と、  
送信強度または送信レートを変更した複数の無線フレームを生成する第 1 のフレーム生成部と、

自己から無線通信端末に向けて送信する前記複数の無線フレームに対して、当該無線通信端末から受信した応答結果を格納するための応答情報管理テーブルと、

前記応答結果に基づいて、当該無線通信端末に無線フレームを送信するための電波強度範囲を算出する電波強度制御部と  
を備え

無線通信端末は  
無線アクセスポイントに向けて無線フレームを送信する端末側送信部と、  
無線アクセスポイントからの無線フレームを受信する端末側受信部と、  
送信強度または送信レートを変更した複数の無線フレームを生成する端末側フレーム生成部と、

自己から無線アクセスポイントに向けて送信する前記複数の無線フレームに対して、当該無線アクセスポイントから受信した応答結果を格納するための端末側応答情報管理テーブルと、

前記応答結果に基づいて、当該無線アクセスポイントに無線フレームを送信するための電波強度範囲を算出する端末側電波強度制御部と  
を備える無線通信システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

電波強度制御部 31 は、A P 10 と各 S T A との間で行われる通信において、A P 10 へ新たな S T A の接続、直前まで通信していた S T A の切断など装置間の通信状態に変化が生じた旨の通知を受信部 30 から受けた場合、情報管理部 33 の情報管理テーブル 331 から A P 10 と各 S T A との間で行われている通信における現在の最適な送信電波強度範囲値を受信する。